

## 広島県の被害想定(3)死者数

### (3) 死者数(被害が最大となるもの)

・冬・深夜に発生した場合

項目	広島県 (H25. 10)	国 (H24. 8. 29)
建物倒壊による死者数	926 人	約700 人
津波による死者数	13,828 人	約 60 人
土砂災害による死者数	4 人	約 20 人
地震火災による死者数	1 人	0 人
ブロック塀等倒壊による死者数	0 人	0 人
<b>合 計</b>	<b>14,759人</b>	<b>約 800 人</b>

- 広島県における被害想定は、年間で最も潮位が高い時に地震が発生し、堤防等の護岸施設が地震動で破壊されたり、液状化による沈下などで十分に機能していないなどの状態で津波が到達した条件。
- 国の想定においては、堤防、水門が機能不全の場合、約1,000人死者数増加。

7

## 広島県の被害想定(4)負傷者数

### (4) 負傷者数(被害が最大となるもの)

・冬・深夜に発生した場合

項目	広島県 (H25. 10)	国 (H24. 8. 29)
建物倒壊による負傷者数	16,774 人	約11,000人
津波による負傷者数	5,436 人	0人
土砂災害による負傷者数	5 人	約 30人
地震火災による負傷者数	4 人	-人
屋外落下物等による負傷者数	0 人	約 30人
<b>合 計</b>	<b>22,220 人</b>	<b>約 11,000人</b>

- 広島県における被害想定は、年間で最も潮位が高い時に地震が発生し、堤防等の護岸施設が地震動で破壊されたり、液状化による沈下などで十分に機能していないなどの状態で津波が到達した条件。

8

# 被害総括

## ○建物被害(被害要因別)

全壊棟数	液状化	揺れ	津波(浸水)	土砂災害	火災	合計
	39,560棟	14,501棟	15,090棟	59棟	351棟	69,561棟

## ○人的被害(被害要因別)

区分	建物倒壊※1	津波(浸水)※2	土砂災害	火災※1	合計
死者数	926人	13,828人	4人	1人	14,759人
負傷者数	16,774人	5,436人	5人	4人	22,220人
うち重傷者数	1,567人	1,855人	3人	1人	3,426人

※1全ての建物が耐震化されると、揺れや火災による死者数が約26分の1に減る。

※2地震発生後、全員がすぐに避難を開始すると、津波による死者が約2分の1に減る。

## ○ライフライン被害

上水道被害(断水人口)	107万人(断水率40%)
下水道被害(断水人口)	78万人(支障率34%)
電力被害(停電軒数)	12万軒(停電率7%)
通信被害 (固定電話不通回線数)	8万回線(不通率7%)

## ○避難者

避難所避難者	避難所外避難者	合計
39万人	20万人	59万人

※上記数字は、小数点の四捨五入により、合計が合わない場合あり

9

# 被害総括(市町ごと)

## 規模・施設被害

小数点四捨五入のため、合計があわないものあり。

市町	地震動						土砂災害			津波					重要施設
	震度						危険度ランクAの箇所数			浸水深					医療
	面積割合(%)						(箇所)			面積(ha)					棟
	4以下	5弱	5強	6弱	6強	7	急傾斜地	地すべり	山腹崩壊	1cm以上	30cm以上	1m以上	2m以上	5m以上	機能支障
広島市	0.0	63.9	33.0	3.1	0.0	0.0	4	0	6	3,817	3,462	2,432	1,188	2	20
呉市	0.0	18.9	67.0	14.0	0.0	0.0	24	0	52	1,136	796	233	53	1	7
竹原市	0.0	0.0	72.9	23.0	4.1	0.0	23	0	47	425	366	205	109	0	0
三原市	0.0	0.0	69.6	25.4	5.0	0.0	162	1	112	712	583	279	136	0	5
尾道市	0.0	0.0	66.8	28.0	5.2	0.0	154	0	158	1,176	930	473	264	1	6
福山市	0.0	1.1	63.6	32.8	2.4	0.0	43	4	177	3,321	3,006	2,308	1,429	2	15
府中市	0.0	39.3	53.6	7.1	0.0	0.0	4	0	13	-	-	-	-	-	0
三次市	3.5	81.1	15.4	0.0	0.0	0.0	0	0	0	-	-	-	-	-	0
庄原市	18.7	75.1	6.2	0.0	0.0	0.0	0	0	0	-	-	-	-	-	0
大竹市	0.0	0.0	88.2	10.1	1.7	0.0	0	0	2	375	302	133	12	0	2
東広島市	0.0	6.1	69.3	24.6	0.0	0.0	43	0	36	113	90	39	16	0	3
廿日市市	0.0	71.7	26.0	2.3	0.0	0.0	1	0	2	343	237	78	17	1	3
安芸高田市	0.0	67.9	31.3	0.7	0.0	0.0	1	0	0	-	-	-	-	-	0
江田島市	0.0	2.7	91.5	5.7	0.0	0.0	5	0	2	592	515	237	57	0	1
府中町	0.0	50.4	30.3	19.3	0.0	0.0	1	0	0	68	56	22	0	0	1
海田町	0.0	2.6	74.9	22.5	0.0	0.0	0	0	0	250	238	176	46	0	0
熊野町	0.0	15.3	84.7	0.0	0.0	0.0	0	0	0	-	-	-	-	-	0
坂町	0.0	0.0	60.6	39.4	0.0	0.0	2	0	5	125	81	16	5	0	0
安芸太田町	31.6	67.8	0.6	0.0	0.0	0.0	0	0	0	-	-	-	-	-	0
北広島町	0.0	20.4	74.1	5.5	0.0	0.0	0	0	0	-	-	-	-	-	0
大崎上島町	0.0	0.0	62.6	34.4	3.0	0.0	16	0	7	252	191	66	11	0	0
世羅町	0.0	16.2	83.8	0.0	0.0	0.0	0	0	0	-	-	-	-	-	0
神石高原町	0.0	44.7	55.3	0.0	0.0	0.0	0	0	0	-	-	-	-	-	0
計	5.9	46.0	38.3	9.0	0.8	0.0	483	5	619	-	-	-	-	-	-

各市町における最大のケースについて記載(護岸等構造物が機能しない場合)

10

# 被害総括(市町ごと)

## 人的被害・生活への影響

小数点四捨五入のため、合計があわないものあり。

市町	人的被害										生活への影響									
	死者数(人)					負傷者数(人)					重傷者数(負傷者内訳(人))					避難者数			帰宅困難者	
	要因					要因					要因					(人)			(人)	
	建物倒壊	土砂災害	火災	津波	合計	建物倒壊	土砂災害	火災	津波	合計	建物倒壊	土砂災害	火災	津波	合計	避難所	災害時要援護者	避難所外	帰宅困難者	滞留者
広島市	101	11	01	3,896	3,907	837	11	01	1,831	2,670	181	11	01	623	642	172,041	33,434	89,472	65,919	78,385
呉市	26	11	01	402	429	1,127	11	01	394	1,522	45	01	01	134	179	29,548	6,300	15,941	11,082	9,379
竹原市	73	01	01	244	317	948	01	01	62	1,010	122	01	01	21	143	7,601	1,599	4,098	2,694	1,890
三原市	167	01	01	876	1,044	2,284	01	11	273	2,558	287	01	01	94	381	14,253	2,913	7,865	5,602	6,455
尾道市	291	01	01	1,449	1,740	3,763	01	11	304	4,069	474	01	01	105	580	25,814	5,646	14,437	6,935	6,527
福山市	271	11	01	5,949	6,221	4,947	11	21	1,579	6,529	466	01	11	540	1,007	90,726	17,025	47,663	18,280	20,504
府中市	9	01	01	01	9	335	01	01	01	335	16	01	01	01	16	638	124	425	2,937	3,380
三次市	01	01	01	01	0	21	01	01	01	22	01	01	01	01	0	195	43	130	2,690	3,308
庄原市	01	01	01	01	0	23	01	01	01	24	01	01	01	01	0	163	37	109	1,437	1,996
大竹市	29	01	01	184	212	457	01	01	129	586	53	01	01	44	97	7,979	1,551	4,225	4,265	5,145
東広島市	191	01	01	14	33	962	01	01	16	978	331	01	01	51	38	4,261	817	2,508	16,542	14,623
廿日市市	3	01	01	82	85	162	01	01	145	307	5	01	01	49	55	10,899	1,955	5,753	9,522	4,623
安芸高田市	01	01	01	01	0	79	01	01	01	79	01	01	01	01	1	152	35	101	2,561	2,447
江田島市	2	01	01	284	285	159	01	01	265	425	3	01	01	91	93	5,646	1,332	2,910	2,611	1,242
府中町	21	01	01	84	86	78	01	01	103	181	31	01	01	35	38	3,595	689	2,020	2,862	4,705
海田町	1	01	01	1,038	1,039	58	01	01	800	858	2	01	01	272	275	9,953	2,098	5,114	1,851	1,795
熊野町	01	01	01	01	0	17	01	01	01	17	01	01	01	01	0	99	18	66	2,377	659
坂町	51	01	01	14	19	127	01	01	42	169	9	01	01	14	23	2,869	595	1,548	1,136	1,589
安芸太田町	01	01	01	01	0	01	01	01	01	0	01	01	01	01	0	20	5	14	695	773
北広島町	01	01	01	01	0	131	01	01	01	133	01	01	01	01	0	65	15	43	1,278	2,304
大崎上島町	19	01	01	15	35	318	01	01	36	354	31	01	01	12	3	1,580	432	851	309	731
世羅町	01	01	01	01	0	40	01	01	01	40	01	01	01	01	0	72	16	48	1,554	984
神石高原町	01	01	01	01	0	12	01	01	01	12	01	01	01	01	0	37	9	25	771	516
計					14,759					22,220					3,426				165,910	173,960

11

# 広島県における医療機能支障の想定について

《参考図》 広島県津波浸水想定図と災害拠点病院  
(地震により堤防等が破壊される場合)



★ 災害拠点病院(三次, 庄原所在病院を除く16病院の状況)

● 30cm以上の浸水: 県立広島病院, 広島大学病院, 広島赤十字・原爆病院, JA広島総合病院, 興生総合病院

● 30cm未満の浸水: 広島市民病院, 中国労災病院, 呉共済病院

※病院敷地内で浸水深が異なる場合は、建物主要部の浸水深で記載しており、最深部を記載したものではありません。

12

# 広島県における医療機能支障の想定について

## ● 災害拠点病院

耐震・免震構造化が進んではいないものの、ライフライン機能の低下、停止による断水、停電、ガス供給停止等により、機能が制限される。

被害が広範の場合、復旧人員不足、物資不足から機能停止が長期間に及び、備蓄等の払底の懸念がある。

## ● 医薬品等の確保

交通支障に伴う流通機能停止や低下により供給困難となる。

また、県外の被災地の需要増による供給不足や需要量の確保が困難となる状況が懸念される。

## ● 人的資源の確保

医療関係者等の人員は、県内の医療機関関係者自身が被災者となり、医療に従事できなくなることに加え、県外からのDMAT等応援人員が県外の被災地に投入されることにより、県内での人的資源不足が懸念される。

## ● 地域医療の継続

多数の診療所等が被災し、定期的な診療や人工透析などを必要とする患者への医療供給の停止、機能低下、医薬品の処方やHOT患者への酸素供給が困難となる等の問題が懸念される。

また、交通機能支障による通院手段の喪失により必要な医療を受けることが困難となる患者等の発生が懸念される。

13

# 広島県における医療機能支障の想定について

## (1) 要転院患者数(被害が最大になるもの)

算式

①平常時在院患者数×②医療機関建物被害率(全壊・焼失率+1/2半壊率)×③ライフライン機能低下による医療機能低下率×④転院を要する者の割合

医療圏名	市町	平常時 在院患者数	要転院患者数
広島	広島市, 安芸高田市, 府中町, 海田町, 熊野町, 坂町, 安芸太田町, 北広島町	10,999	238
広島西	大竹市, 廿日市市	1,761	20
呉	呉市, 江田島市	2,697	52
広島中央	竹原市, 東広島市, 大崎上島町	1,797	10
尾三	三原市, 尾道市, 世羅町	2,981	85
福山・府中	福山市, 府中市, 神石高原町	3,991	125
備北	三次市, 庄原市	1,391	3
計		25,617	532

ライフライン機能低下による医療機能低下率=震度6強以上の地域では、医療機能の60%がダウンし、それ以外では、30%がダウン。

転院を要する者の割合=50%

14

# 広島県における医療機能支障の想定について

## (2) 医療需要不足数(被害が最大になるもの)

算式

$$(2) \text{ 医療需要不足数} = \text{① (入院需要及び外来需要)} - \text{② (医療供給数)}$$

① (入院需要及び外来需要)

【入院需要】=重傷者数+死者数×0.1+ (1)要転院患者数

【外来需要】=軽傷者

② (医療供給数)

【入院】=病床数×医療機関建物被害率(全壊率・焼失率+1/2×半壊率)×空床率  
×ライフライン機能低下による医療機能低下率

【外来】=外来診療数×医療機関建物被害率(全壊率・焼失率+1/2×半壊率)×空床率  
×ライフライン機能低下による医療機能低下率

医療圏名	市町	入院	外来
広島	広島市, 安芸高田市, 府中町, 海田町, 熊野町, 坂町, 安芸太田町, 北広島町	38	5,238
広島西	大竹市, 廿日市市	21	132
呉	呉市, 江田島市	26	544
広島中央	竹原市, 東広島市, 大崎上島町	82	-758
尾三	三原市, 尾道市, 世羅町	-916	-3,546
福山・府中	福山市, 府中市, 神石高原町	-957	-2,188
備北	三次市, 庄原市	130	914
小計		-1,575	335
計		-1,240	

15

# 広島県における医療機能支障の想定について(総括)

## (3) 各圏域の状況総括(被害が最大になるもの)

医療圏域名	市町	平常時 在院患者数	要転院 患者数	入院受給	外来受給	災害拠点病院(病床数)	浸水
広島	広島市, 安芸高田市, 府中町, 海田町, 熊野町, 坂町, 安芸太田町, 北広島町	10,999	238	38	5,238	県立広島病院(715)	●
						安佐市民病院(527)	
						広島市民病院(743)	(30cm未)
						広島大学病院(746)	●
広島西	大竹市, 廿日市市	1,761	20	21	132	広島赤十字・原爆病院(598)	●
						広島西医療センター(440)	
						JA広島総合病院(561)	●
呉	呉市, 江田島市	2,697	52	26	544	呉医療センター(700)	
						中国労災病院(410)	(30cm未)
						呉共済病院(440)	(30cm未)
広島中央	竹原市, 東広島市, 大崎上島町	1,797	10	82	-758	東広島医療センター(435)	
尾三	三原市, 尾道市, 世羅町	2,981	85	-916	-3,546	興生総合病院(323)	●
						三原赤十字病院(226)	
						JA尾道総合病院(393)	
福山・府中	福山市, 府中市, 神石高原町	3,991	125	-957	-2,188	福山市市民病院(506)	
						日本鋼管福山病院(236)	
備北	三次市, 庄原市	1,391	3	130	914	市立三次中央病院(350)	
						庄原赤十字病院(301)	
計		25,617	532			●は30cm以上の浸水(4,536床)	

# 広島県における医療救護活動について

## (1) 県内DMATの状況

編成施設	チーム数	編成施設	チーム数
県立広島病院	3	呉共済病院	1
安佐市民病院	1	東広島医療センター	1
広島市民病院	1	興生総合病院	2
広島大学病院	2	三原赤十字病院	1
広島赤十字・原爆病院	2	JA尾道総合病院	1
広島西医療センター	1	福山市民病院	2
JA広島総合病院	2	日本鋼管福山病院	1
呉医療センター	2	市立三次中央病院	1
中国労災病院	1	庄原赤十字病院	1
計			26

浸水区域外チーム=12チーム

17

# 広島県における医療救護活動について

## (2) SCU(航空搬送拠点臨時医療施設)の設置(病床数未決定)

設置場所=広島空港(三原市本郷町):浸水なし



18

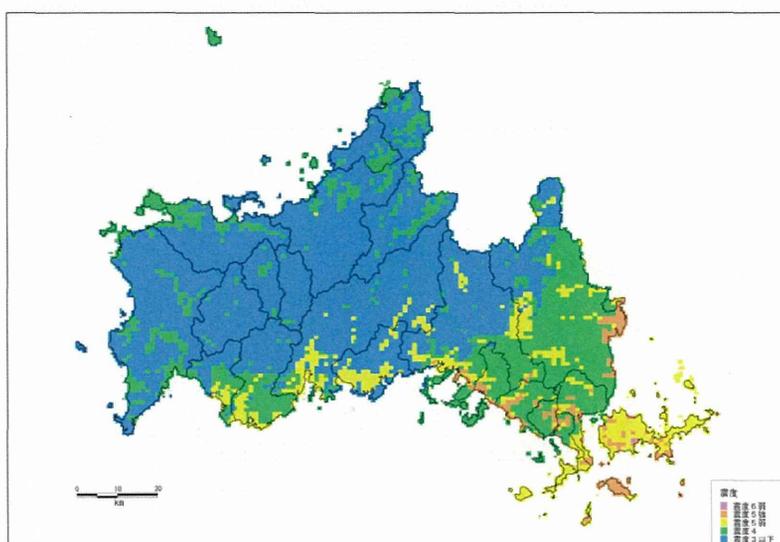


# 南海トラフ巨大地震による 山口県への影響

山口県地域医療推進室

## 山口県における南海トラフ地震にかかる被害想定について

- ・県内の最大震度は、面積率のごくわずかではあるが、周防大島町、田布施町、平生町で震度6弱が想定される。
  - ・津波による水位の上昇は最大で約80cmとなり、地震発生後約90分後に到達すると想定される。
- ※被害想定については、津波の影響を含めて見直し作業を現在行っている



東南海・南海地震

## 人的被害について(最大)

- 死者 11人
- 負傷者数 112人
- (うち重傷者数 24人)
- 災害時要援護者数 4人
- 自力脱出困難者 0人
- 避難者 7,000人(1日後)
- 要転院患者数 12人
- ※二次医療圏単位における医療需要に不足は生じない見込

## 建物被害について(医療施設以外を含む)

※震度6弱以上が想定される地域には、5つの病院と4つの有床診療所あり  
(4病院耐震化済、1病院耐震診断未実施)

原因別全壊棟数(木造を含む)			
揺れ	液状化	土砂災害	津波
2	634	87	127



市町	木造					非木造					合計
	原因別				合計	原因別				合計	
	揺れ	液状化	土砂災害	津波		揺れ	液状化	土砂災害	津波		
下関市	0	1	0	38	39	0	2	0	0	2	41
宇部市	0	55	1	12	68	0	28	0	0	28	96
山口市	0	5	0	6	10	0	2	0	0	3	13
萩市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防府市	0	15	0	1	15	0	10	0	0	10	26
下松市	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1
岩国市	0	102	37	37	176	0	46	10	0	56	232
光市	0	27	1	11	40	0	15	0	0	16	56
長門市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
柳井市	0	42	6	0	47	0	19	1	0	20	67
美祿市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
周南市	0	28	11	6	46	0	29	5	0	34	80
山陽小野田市	0	19	0	8	27	0	10	0	0	10	37
周防大島町	2	96	11	0	108	0	15	1	0	17	125
和木町	0	2	0	0	2	0	4	0	0	4	6
上関町	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	2
田布施町	0	20	1	0	21	0	9	0	0	9	30
平生町	0	24	1	8	32	0	7	0	0	7	39
美東町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋芳町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阿武町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阿東町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	436	69	127	634	0	198	18	0	216	850

## 山口県の災害拠点病院・救命救急センター

